

## 「地域の課題を考えよう」～みんなが住みよい地域環境をめざして～

本単元で育成する資質・能力

思考力・判断力・表現力 主体的に学ぶ力  
 他者とのかかわる力 社会貢献力 自己形成力

## 単元について

## ○生徒観

3学年は、男子133名、女子122名の合計255名である。本学年の生徒は、授業にまじめに取り組む生徒が多く、学校生活も全体的に落ち着いている。アンケート結果から分かるように班での話し合いなどの際、互いに意見を出し合うことには、比較的抵抗なくできる生徒が多い。また、そのような生徒は、授業中の発表等へも積極的である。一方、自分の考えを積極的に言えない生徒も少なからずおり課題がある。

表1 第2学年次生徒アンケート

アンケート項目	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
①授業では、解決しようとする課題について、「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないか」と予想しています。	32.9%	46.6%	13.7%	4.0%
②授業では、自分の考えを積極的に伝えていきます。	22.9%	35.3%	34.1%	4.4%
③授業では、友だちと話し合うなどして、自分の考えを深めたり、広げたりしています。	39.0%	38.6%	16.1%	3.2%
④「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。	29.3%	38.2%	22.5%	6.8%

(平成27年12月20日233名)

## ○単元観

本校区は、4小学校を含む大きな学区であり、市の中心部に位置している。様々な交通機関や文化施設、公共施設、事業所も多くあり、地域に目を向ければ多くの材がある。しかしながら、地元の良さや課題について考えたり、触れたりする機会があまりないという生徒の実態から、総合的な学習の時間において、「地域理解・社会貢献」の単元を各学年で設定している。

本単元は、各学年で設定している「地域理解・社会貢献」学習の最後の単元となる。第1学年では、「地域調べ」を通じて、地域の文化や歴史などを専門家のもとに出向いて調べ、第2学年では、城北中学校区にある事業所での「職場体験」を経験し、勤労観や職業観について考えることを学習している。そして、第3学年では、「地域の課題を考えよう」というテーマのもと、地域の福祉や地域の安全等の視点から、身近な地域の課題を見だし、その改善策を考え提案することを通して、地域の地域に深い関心を持ち、地域に貢献しようとする態度や価値観を育てたいと考え本単元を設定した。

また、地域の課題に対してより完成度の高い改善策が提案できるよう、現地調査や実地調査を行うことを通じて、地域の方とも課題や改善策を共有しながら活動を進める。さらに、改善策の提案では、福山市の行政担当者にも協力を仰ぎ、生徒の提案を受けていただいたり、専門的な見地からのアドバイスを受けたりすることにより社会参画性の高い学習となるようにしたい。

## ○指導観

指導にあたっては、地域に貢献したいという生徒の願いを大切にしながら、地域へ出向いて、より具体的な課題を見出し、改善の方法を考えさせる。その過程において、地域の方や福山市の行政担当者と

の関わりを通して、自分たちに寄せられる期待や思いに気付くとともに、社会貢献や社会参画することへの意義や意味、喜びも実感させたい。

また、本単元の学習で、日頃自分の考えを積極的に発言することが難しい生徒にも自ら考え行動する機会にしたいと考え、意図的に発表や意見交換の場を設け、協同的な学びを通して、個人やグループ全員の意見や考え、活動がつながるようにしたい。

学習過程の各場面においては、以下の内容に重点を置いて指導を行う。

課題の設定の場面では、地域の問題点を生徒から挙げさせるが、その具体的要因や改善策を十分に示すことができないことに気づかせる。そこから、現地調査や実地調査の必要性を感じ、生徒自らが地域に出て、しっかりと地域の課題や問題点について調べようとする意欲や態度を持たせる。

情報の収集場面では、事前の計画を立てる際に、「いつ・誰が・どのような情報を・何のために・どのようにして」集めるのかを明確にした上で活動をさせる。また、その内容をワークシートにまとめ生徒が学習の過程や進捗が分かるように工夫する。

整理・分析の場面では、現地調査や実地調査をまとめる際、表やマトリックスを用い、その項目の中身については、調査前に生徒から具体を出させ、不足する部分は教師で補うようにする。企画書の作成の際には、改善策の提案にはどういった内容が必要であるかを、事前に生徒同士で交流させ、どのように企画書をまとめていけばよいかを協議させる。

まとめ・創造・表現の場面では、作成した企画書を一度地域の方にも評価していただき、別の視点で改善策における課題を見出させる。また、グループ全員に役割を持たせ、プレゼンを行わせる。

実行の場面では、最終的な提案として福山市行政担当の方に向け提案を行い、評価していただく。提案を行うことのできないグループの企画書も担当者へ提案書として受け取っていただき、後日評価を回答していただく。

振り返りの場面では、本単元の振り返りを行い、自らの学習の過程について自己評価を行う。また、後半の単元「3年間の学びを形にしよう」の方向づけもする。

## 単元の目標

単元の活動を通して、地域環境について課題を見出し、地域の方や専門家の方に協力してもらいながら、よりよい改善策を提案することができる。

## 育てたい資質・能力及び態度における評価規準

資質・能力及び態度		評価規準	
知識	知識・情報	知	①地域の環境の課題を具体的に見出すことができる。
スキル	思考力・判断力・表現力	思	①見出した課題の中から、必要な情報を抽出し、まとめることができる。 ②提案までを見通して、何をすべきかを計画することができる。 ③相手に伝えるべき内容を選択し、どのような方法で伝えるかを決定できる。
意欲態度	主体的に学ぶ力	主	①自ら課題を見出し、課題を解決する方法を考えることができる。 ②自ら課題を見出し、協働してよりよい方法で解決することができる。
価値観倫理観	他者とのかかわる力	他	①地域の福祉向上のために、地域の人へ調査することができる。 ②仲間と話し合いながら、考えを深めることができる。 ③活動や取り組みの成果を、協力してくださった方と共有できる。
	社会貢献力	社	①地域の環境を、みんなが住みよいものにするために、何をすべきかを考えたり、実行に移すことができる。
	自己形成力	自	①課題解決のために、前向きに試行錯誤している。 ②単元の学習を進めながら、この地域の課題を解決する意義を考えることができる。

# 単元と評価の計画

## 1 年間の指導計画

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
単元	<b>「地域の課題を考えよう」～みんなが住みよい地域環境をめざして～ (40時間)</b>						<b>「3年間の学びを形にしよう」 (30時間)</b>					
	地域理解・社会貢献						自己探究					

## 2 単元と評価の計画

小単元名	学習過程	時数	学習内容 学習活動	評価規準 (評価方法)	教科との関連
地域の環境に目を向けよう	情報の収集	1	○オリエンテーション ・3年生の総合的な学習の時間で何を学び、どのような力を付けていくのかを確認する。(1)	【思-③】 (行動観察) (自己評価表)	
		2	○城北中学校区の環境で、問題となるところを日頃の生活から想起する。 ・城北中学校区の施設、設備で不便なものや、問題のあるものを交流する。(1)		
		3	・問題のある施設・設備を校区の地図上に示しまとめる。(2)		
		4			
地域の環境を調べよう(Ⅰ)	課題設定	5	○自分が住む地域について問題点を考える。 ・自分たちが思う地域の問題点について、具体的な要因を考える。(1)	【思-②】 【主-①】 (行動観察) (自己評価表)	
		6	・自分たちが考える地域の問題点には、要因を特定するには、情報が不足していることに気づく。(1) ⇒地域の環境の問題点について、もっと調べたい。		
	整理・分析	7	○グループごとに、現地調査する区域を決定し、計画を立てる。	【思-①】 【思-②】 (行動観察) (自己評価表)	⇔社会 地域を調べる ・地形図の見方
		8	・グループごとに調査する区域を決定し、現地で調査する施設・設備について調査項目を整理する。(2)		
	情報の収集	9	○現地調査を行う。(4)	【知-①】 【他-①】 (自己評価表)	⇔体育 集団行動 ・あいさつ ・礼 ・声の大きさ
		10			
		11			
		12			
	整理・分析	13	○調査結果を整理する。(3)	【思-①】 【他-②】 (行動観察) (自己評価表)	
		14			
		15			
	地域環境を調べよう(Ⅱ)	情報の収集	16	○地域の福祉施設等へインタビューの予約をとり、現地調査を行う。	【自-①】 【他-②】 (行動観察) (自己評価表)
17			・電話で予約を取る計画を立て、現地調査で調べる内容を決める。(2)		
情報の収集		18	・現地調査を行う。(2)	【知-①】 【他-②】 (自己評価表)	
		19	(インタビューを実施する。)		
整理・分析		20	・調査結果を整理する。(2)	【思-①】 【他-②】 (行動観察) (自己評価表)	
		21			

地域環境の向上をめざそう

地域環境の向上をめざそう	課題の設定	22 23	○現地調査と実地調査から、課題を設定する。 ・調査から明らかになった地域の問題点を見出し、地域環境の向上のためにできることを考える。(2) ⇒ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">地域環境の課題を知ってもらおうとともに、私たちの意見を伝えたい。</span>	【他-②】 【主-①】 (行動観察) (自己評価表)	⇔社会 地域を調べる ・調査結果のまとめ方
	情報の収集・整理・分析	24 25 26	○地域環境の向上のための案を考える。 ・福山市行政に地域の課題と私たちの意見を企画書にして提案することと、企画書の作成方法について確認する。(1) ・ワークシートに案を書き出す。(2)	【思-①】 【社-①】 (行動観察) (自己評価表)	⇔数学 情報を表やグラフを用いて整理する
		27 28	・企画書の第1案を作成する。(2)	【思-①】 【自-①】 (企画書)	
		29	・福山市行政担当者に理解してもらえる企画書にするための修正をする。(1)	(自己評価表)	
		30 31 32 33 34 35 36	○提案のための発表原稿をつくる。 ・発表の役割分担を決定し、原稿を作成する。(2) ・クラスごとに、地域の方にも参加していただき、各教室でグループごと提案を行い、相互評価を行う。(2) ⇒ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">私たちの考えは、まだ甘いところが多いな。</span> ・企画書及び発表原稿の修正を行う。(2) ・クラス内で再度プレゼンを行ってクラス代表の企画を決定する。(1)	【思-③】 (企画書) (自己評価表)	⇔数学 根拠をもって論理的に説明する
	実行	37 38	○福山市行政担当者の方に、ゲストティーチャーとして来ていただき、企画書についてのプレゼンを行う。(2) ※各クラス1班が代表してプレゼンを行う。 ※ゲストティーチャーより講評をいただき、企画に対する新しい視点をいただく。 ※この日にプレゼンをしていないグループについては、作成した企画書は福山市行政担当者へ提出し、後日講評をいただく。	【思-③】 【主-②】 【他-③】 (行動観察) (他者評価表) (自己評価表)	⇔技術 作品の表現 ・発信、パワーポイントでのプレゼンテーション
	振り返り	39	○今回の学習を振り返り、「振り返りシート」にまとめる。(1)	【自-②】 (自己評価表)	⇔国語 学習したことを自分の言葉で表現する
		40	○3年間の総合的な学習を振り返り、「自分史づくり」への方向づけをする。(1)	【思-①】 (自己評価表)	

## 本時の学習展開

### ○本時の目標

地域の課題の解決に向け、自分なりにできることは何かということを、各クラスの代表班の発表とゲストティーチャーの方からの講評から考えることができる。

### ○学習展開（37・38限目/40）

### 実行

	学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
導入	<p>1 本時のめあてと学習の流れを確認する。</p> <p>①各クラス代表の1班がそれぞれ担当した地域の課題を順番にポスターセッションの形式で発表することを確認する。</p>	<p>①地域ごとに班単位で集合させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表する地域が同一地域に固まらないようにする。</li> <li>・ポスターセッションで掲示するポスター等を縮小して生徒に配付しておく。</li> <li>・発表する班は、発表のための役割分担をさせておく。</li> <li>・発表しない班は、手元の配布物を見ながら発表を聞く。</li> </ul>	
<p><b>【本時のめあて】</b> 地域の課題の解決に向け、「自分たちにできることは何か」を発表や講評を聞いて考えることができる。</p>			
展開①	<p>2 発表を聞き、自分たちにできることを考える。</p> <p>①各クラスの代表が発表する地域ごとの課題に対して、自分たちにできることをワークシートに記入する。</p>	<p>①できることを具体的に記入させる。</p>	<p>できることを各自で考えることができている。</p> <p><b>【思-③】</b> (行動観察)</p>
展開②	<p>3 ゲストティーチャー（福山市行政担当者）の方からの講評を聞き、自分たちにできることを考え、交流し、代表者が発表する。</p> <p>①ゲストティーチャーの方からの講評をワークシートに記入し、自分の考えを書く。</p> <p>②各班ごとに考えを交流し、代表者は自分たちにできることを発表する。</p>	<p>①講評は具体的に記入させる。</p> <p>②各班の発表内容もメモさせる。</p>	<p>お互いが交流し、代表者がまとめて発表できている。</p> <p><b>【他-③】</b> (行動観察) (他者評価表)</p>
まとめ	<p>4 本時のまとめをする。</p> <p>①交流、発表した内容を踏まえ自分たちにできることを各班ごとにワークシートにまとめる。</p>	<p>①ゲストティーチャーの方へ快せる内容のまとめをさせる。</p>	<p>福山市をよりよくする視点で考えられていることができている。</p> <p><b>【主-②】</b> (行動観察) (自己評価表)</p>